

地有宜者必業之其所以出諸之  
至保之也自止出也於此卜之報  
意之者之也解也而之也聖之也出  
飲之方以行也必之也而反此也  
奉年無願也此也

辛未

二月廿

仙臺屬

禱之區

以中

昔田為清去族百之也元之也而後一也之  
其河之通國也地奉願石於國之空  
念郡支配被 仰有能者法管也其保  
此也為法更元家年其也其也少也  
移法之月選之也其也其也其也  
今之收也選法度也及出願也其也  
其地也其也其也其也其也其也  
其也其也其也其也其也其也

仙臺屬





ふゆりまのしんせいのりょうりょう

三葉 ありまのりょう 仙居のりょう

静のりょう

のりょう

Vertical columns of faint, illegible text, likely bleed-through from the reverse side of the page.

静のりょう  
ありまのりょう  
三葉

北海道は石川郡石川山に接し函館  
より口所まで針路凡九千里舟風  
涛候悪く妨り多し是迄難破船は  
多少有る轉送候銀控亦高僧に  
托せし下座船に其甚る便利に舟  
可乗東に揚り表に於て膏國船  
既より信より日所より舟に在港場  
より舟由出入石川郡石川山に廻